

2003年度 資料部の活動報告

1. 2003年度 活動の特色

- 1) 学術情報センターとの蔵書管理・検索システムの統合・遡及作業の開始
遡及冊数：約34,000冊
- 2) 書庫整理：2004年度には書庫・参考文献コーナーのレイアウト変更を行う予定。

2. 蔵書構成と情報収集

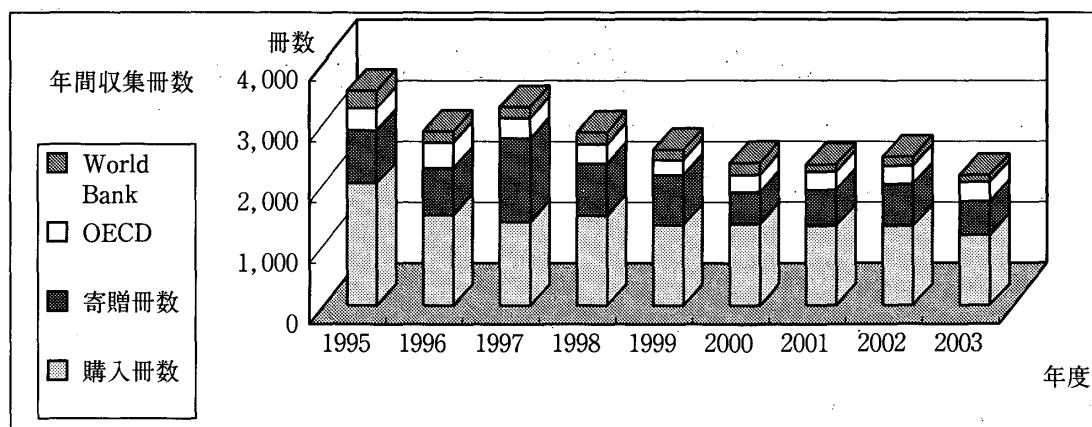
- 1) 統計資料（中央官庁・近畿2府4県を中心に地方自治体・研究調査機関 等）
- 2) CD-ROM
（各種白書・統計資料／Standard & Poor's／国内・外国判例などの法律関係）
- 3) オンライン・データベース（社研独自での契約）
Source OECD／NBER Working Paper
- 4) リンク集（インターネットを活用した情報収集）
総務庁統計局（統計データ・ポータルサイト／統計GISプラザ）
NACSIS Webcat（国立情報学研究所 大学図書館目録検索）／NACSIS ELS（国立情報学研究所電子図書館サービス）／国立国会図書館資料検索・雑誌記事索引米
国議会図書館（LC）の資料検索／IMF 資料／WTO 資料／World Bank 資料／JICA 調査報告書

3. 予算・受入冊数

図書費 10,140千円（内訳：和書 7,033千円 洋書 2,857千円 雑誌製本代 250千円）

資料図書費 12,275千円

年 度	購入冊数	寄贈冊数	OECD	World Bank	合計冊数
1969～1987					30,252
1988～1992					18,701
1993～2000					23,351
2001	1,334	572	297	105	2,308
2002	1,323	684	290	134	2,431
2003	1,147	618	321	150	2,236
受入冊数 合計					79,279



NBER Working Paper：冊子体購入→オンライン・データベース契約へ移行。

Source OECD：2003年度は冊子体+オンライン・データベース契約。(今後の検討課題)